

平成25年10月4日

江別小学校保護者 様

江別市立江別小学校

校長 平田 弘子

「食育弁当の日」の実施について

日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、江別市では10月21日（月）に市内小中学校一斉に「食育弁当の日」を実施します。これには、子どもたちが弁当づくりにかかわり、自分で作ることで「食材を大切に作る」、「食べ物への感謝の心が生まれる」、「料理を作る大切さがわかる」、「弁当を作ってくれた人に感謝する」など様々なねらいがあります。

保護者と一緒にお弁当を作ることで会話も生まれ、自分で作る喜びも感じることでしょう。また、お弁当以外でも一緒に料理を作ったり、一人で晩御飯を作ってくれるかもしれません。これを機会に保護者の方にも食育について考えていただければ幸いです。

子どもたちが将来にわたって健康に生活していくことができるように、学校では「食に関する指導」を行い、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう努力しています。

一昨年12月には「江別市食育推進計画」が策定され、その中の食育推進の目標の一つとして「安全安心な食材を使って豊かな食生活を実践すること」を掲げ、食事づくり等を通して食に関する意識の向上を図ろうとしています。お弁当づくりは保護者の皆さんにご負担をおかけすることと思いますが、ぜひ「食育弁当の日」の実施にご協力をお願いします。

江別小学校では、ご家庭でお子さんの学年に合わせて、無理のない方法で実施していただきたいと思えます。

10月21日(月)

例

- ◎ 保護者と一緒買い物に行く
- ◎ 保護者が作ったおかずを弁当箱につめる
- ◎ おかずづくりを手伝う
- ◎ 自分でおかずを1品つくる
(火を使わないものと限定することも可)
- ◎ 自分でメニューを考える
- ◎ 全部のおかずをつくる



弁当の日